

参考文献 今回の資料を書くのに主に参考にした書籍。

- ・現代統計実務講座テキスト
実務教育研究所による通信教育講座の教本である。統計的手法を標本抽出の調査法まで学ぶことができる。
- ・バイオサイエンスの統計学 市原 清志著 南江堂
図版が多く視覚的に統計学を理解することができる。
- ・パソコン楽々統計学 新村 秀一著 講談社（ブルーバックス）
現在は同著者で「JMP 活用統計学とっておき勉強法」の入手が容易だと思う。
- ・医薬統計 Q&A 佐久間 昭著 金原出版株式会社
統計学の知識を、ある程度有する人向けか？という印象があるが内容としては面白い。
- ・Rによる保健医療データ解析演習 中澤 港著 ピアソン・エデュケーション
保健医療関係の例題が多く、手法の説明もうまくまとまっている。
- ・Rによるやさしい統計学 山田 剛史ほか著 オーム社
文系学生向けにRを使用しながら各統計手法を説明。記述がわかり易い。

書籍に関しては上記以外にも多数あるが、書店においては統計学は数学分野にあり大学レベルで統計学を学ぶ人向けの内容が多いので、中身を確認してから購入されるほうが良いであろう。統計学は抽象的な概念が多いので難しい言葉で記述されると初心者には全く理解が出来ないの本が多いが、上記に上げた実務講座以外の本は統計学もしくは保健医療関連の書棚に分類されているが、内容が比較的理解しやすい物もあるので検討してみたい。また、「Excelを使って統計学」のようなタイトルの本も幾つかあるが、Excelを使うことで統計学の理論が分かるわけでは決していないので、統計学手法の計算をExcelでどう行おうかのテキストとして捉えておくのが良いと思う。

書籍以外にも現在はインターネット上で統計学を教えている大学教授、講師等の方々が自らの授業用資料や統計学に関する知識を公開しているサイトがいくつかあり、これらのサイトを活用するのも良いと思う。
筆者がよく使っているサイトを挙げておく。

- ・千葉県臨床検査技師会 <http://www.chiringi.or.jp/>
統計学に関する資料およびExcelによる統計学的検討を行うことの出来るソフトウェアが公開されている。
- ・「おしゃべりな部屋」 <http://aoki2.si.gunma-u.ac.jp/>
群馬大学 青木教授によるサイトで統計学資料が豊富、またBBSもあり疑問点を質問することも出来る。本資料でも取り上げているRによる統計学処理の関数なども多数掲載。
- ・北海道大学 久保拓弥氏によるサイトで北海道大学の学生向けだが統計初心者の学生を対象に、授業用PDF資料がダウンロードできる。この資料がなかなか面白い。
アドレス→<http://hosho.ess.hokudai.ac.jp/~kubo/ce/FrontPage.html>
- ・私のための統計処理 <http://www.shiga-med.ac.jp/~koyama/stat/s-index.html>
統計手法を選択するフローチャート式の表が掲載されている
- ・医療統計学 <http://www.ibaraki-kodomo.com/toukei/toukei.html>
茨城県立こども病院 新井順一氏によるサイトで統計学の説明が有る

これ以外にも各サイトのリンクから様々な統計学関連サイトへ行くことができるので興味の有る方は見ていただきたい。なお、掲載したアドレスは2009年6月現在のアドレスであることを明記しておく